

偕楽園は7月1日に開園180年を迎えます！

「民と偕（とも）に楽しみたい」という水戸藩第9代藩主徳川斉昭の想いが込められた偕楽園は、今年、令和4年(2022年)に、天保13年(1842年)7月1日の開園から数え180年の記念の年を迎えます。

そこで、県では偕楽園の歴史と魅力の発信及び誘客促進を図ることを目的に、下記のとおり偕楽園開園180年記念事業を実施しますので、貴社媒体でご紹介いただきますようご協力をお願い致します。

記

1. 開園180年記念講演会「描かれた偕楽園と水戸城下町」

幕末に描かれた地図から、水戸城下と偕楽園の特色を読み解きます。

日 時 令和4年7月1日(金) 10:00~12:00(開場9:30)

会 場 茨城県立図書館2階視聴覚ホール

講 師 小野寺 淳先生(茨城大学名誉教授)

定 員 120名(事前申込制、申込受付中(電話))



小野寺 淳先生

2. 開園180年記念パネル展「偕楽園のいまとむかし」

偕楽園開園180年の歴史をパネルで振り返ります。

日 程 令和4年7月1日(金)~7月31日(日)

会 場 県庁25階展望ビル、偕楽園好文亭・見晴亭、偕楽園公園センターほか



パネル展イメージ

3. 斉昭公「先春梅記」拓本

開園180年を記念し、斉昭書「先春梅記」の拓本を初公開します。

日 時 令和4年7月1日(金)~7月3日(日) 9:00~17:00

会 場 弘道館正庁



「先春梅記」拓本
(縦175cm、横94cm)

4. 偕楽園・弘道館「一張一弛体感ツアー」

弘道館と偕楽園をつなぎ、一張一弛を体感するガイドツアーを実施します。

日 時 令和4年7月3日(日)

会 場 弘道館・偕楽園

定 員 28名(事前申込制、6月15日申込受付開始)

○その他

- ・7/1(金)に偕楽園に来園して頂いた方には、先着180名に記念カードをプレゼントいたします。
- ・9月には萩まつりに合わせたイベントを予定しています。
[好文亭萩の間の襖絵特別展示:9/3(土)~25(日)、シンポジウム:9/11(日)]

■お問い合わせ先

偕楽園公園センター 担当:安達・岡野 (TEL:029-244-5454)
 茨城県土木部都市整備課 担当:海老根・福島 (TEL:029-301-4660)



徳川齊昭の作庭思想をさぐる

偕楽園開園180年記念特別企画

いっちょういっし

「偕楽園・弘道館 一張一弛 体感ツアー」

2022年 7月 3日 (日)

定員：28名

参加費：無料

※昼食代1,000円(税込)がかかります。



偕楽園と弘道館は、徳川齊昭が「偕楽園記」に記した「一張一弛」（厳しいだけでなく時には緩めて楽しませることも大切である）の思想により一対の施設としてつくられました。

このツアーは、偕楽園開園180年を記念して、弘道館（一張）と偕楽園（一弛）を研究員・学芸員がご案内し、齊昭が構想した「一張一弛」を体感する特別企画です。

皆様のご参加をお待ちしています！

《行程(予定)》

9:15～ 受付(弘道館)

9:30～ 弘道館正門前集合

正門→対試場→正庁→至善堂(慶喜が学んだ部屋で論語体験)

→孔子廟(特別公開)→八卦堂(特別公開)

11:00～ 移動(各自) ※お車の方：駐車場をご案内します

※路線バスの方：弘道館(11:01)→好文亭表門(11:14)

11:30～ 偕楽園表門前集合

表門→吐玉泉→好文亭(内庭から特別入亭・「楽」で昼食)

→偕楽園記碑→見晴広場(仙奕台など)→七面焼・硝子製造所跡

15:00 終了：偕楽園東門解散

◎特典 弘道館記絵葉書、偕楽園オリジナルバックなどをプレゼント

【申込方法】

○下記メールアドレスに、①氏名 ②年齢 ③お住まいの市町村名 ④電話番号(普段、連絡のとれる番号)を明記のうえお申込みください。

※申込み多数の場合は、抽選となります

宛先：toshisei6@pref.ibaraki.lg.jp 「一張一弛ツアー申込係あて」

○受付期間 6月15日(水)9:00～6月23日(木)12:00

※当選者には6月24日(金)にメールにてお知らせいたします。

～お問い合わせ先～

茨城県土木部都市局都市整備課	海老根・福島	029-301-4660
偕楽園公園センター	岡野・太田	029-244-5454